事業計画書（調査分析事業）

（１）補助事業者について

商店街の正式名称（〇〇商店街振興組合、△△商店街協同組合等）を記載してください。
※定款・規約等に記載されている正式名称を記載すること。

【商店街組織】

名称	〇〇商店街振興組合		代表者	役　職：理事長 氏　名：〇〇　〇〇	
所在地	〒〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		担当者	役　職：事務局長 氏　名：〇〇　〇〇	
法人番号 ※国税庁が指定した番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		担当者連絡先	電話：〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇 ＦＡＸ：〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇 Ｅ-ｍａｉｌ：〇〇〇@〇〇.〇〇	
組合員数 （加入者数等）	〇〇名	商店街を構成する店舗数	〇〇店舗	商店街内の空き店舗数	〇〇店舗
設立年月日	〇〇年　〇月　〇日	中小指針の適用	有　（無）	中小会計要領の適用	有　（無）
商店街の概況 （特徴、立地、店舗構成、来街者の概況、取組状況、商店街が抱える課題等）	〇〇商店街は〇〇駅から〇m・徒歩〇分に位置する、〇〇市の玄関口ともいえる中心的な商店街である。商店街は飲食店〇店舗、物販店〇店舗（日用雑貨品店〇店舗、薬局〇店舗、服飾店〇店舗）、サービス店〇店舗（マッサージ店〇店舗、ネイル店〇店舗）等、計〇〇店舗で構成されており、創業〇〇年の和菓子屋等も残るなど、昔ながらの地域住民密着型の商店街である。 来街者の多くは〇〇であり、〇〇〇〇を〇〇〇である。また、駅の近くに位置することから、平日には通勤・通学者によりサラリーマンや学生等も多く訪れているが、学校・仕事が休みになる土日祝日には人通りが途絶えてしまう傾向にあり、休日の来街者確保が課題となっている。 現在、〇〇商店街では四季に応じて様々なイベントを実施しており、夏には「〇〇商店街夏祭り」、冬には「〇〇商店街年末祭」等を開催しているほか、まちゼミ等についても積極的に取り組んでおり、各イベント開催時には多くの方々が訪れるが、恒常的な来街者増にはつながっていない状況にある。				
意欲ある若手リーダー、青年部、女性部等の活動	女性部はこれまでも〇〇〇や〇〇〇などの活動をしており、独自で〇〇〇を開催するなど商店街活動への積極的な参画がある。今回の〇〇〇も女性部が中心となって開催することで、〇〇〇の効果があると考える。				

国税庁が指定した13桁の法人番号を記載してください。（法人の場合のみ）
（法人番号公表サイト（国税庁）：http://www.houjin-bangou.nta.go.jp/）

中小指針、中小会計要領の適用有無について、該当するものを〇で囲んでください。
なお、適用の有無は、本事業の採否に影響ありません。

中小指針：会計専門家が役員に入っている会計参与設置会社が拠ることが適当とされているように、一定の水準を保った会計処理
中小会計要領：中小指針に比べて簡便な会計処理をすることが適当と考えられる中小企業が利用することを想定した会計処理
（ご参考：http://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/youryou/index.htm）

商店街の特徴、立地状況、店舗構成、来街者の概況や商店街活動の取組状況、現在商店街が抱えている課題等について具体的に記載してください。

【民間事業者】※連携体を構成して事業を実施する場合は記載のこと

名称	特定非営利活動法人〇〇		代表者	役　職：取締役 氏　名：〇〇　〇〇	
所在地	〒〇〇〇－〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		者	役　職：企画担当 氏　名：〇〇　〇〇	
法人番号 ※国税庁が指定した番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		担当者連絡先	電話：〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇 ＦＡＸ：〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇 Ｅ-ｍａｉｌ：〇〇〇@〇〇.〇〇	
資本の額 又は出資の総額	〇〇〇万円	従業員数	〇〇名	主たる業種	〇〇業
設立年月日	〇〇年　〇月　〇日	中小指針の適用	有　（無）	中小会計要領の適用	有　（無）
活動状況 （当該地域のまちづくりやコミュニティ活動への参画状況）	〇〇商店街に拠点を構え、〇〇商店街が実施している「夜間の商店街見守り事業」の事務局機能を担っているほか、半年に１回のペースでまちゼミを開催。その他、〇〇商店街の定例会（月に１回）にも出席し、意見交換等を実施したり、イベント事業の開催においても企画段階から携わり、当日の人的配置等に協力している。				

国税庁が指定した13桁の法人番号を記載してください。

（記載上の注意）
（商店街組織、民間事業者がそれぞれ複数になる[illegible]を追加してください。）

連携体として申請する場合、民間事業者がこれまで当該地域のまちづくりやコミュニティ活動へどのように参画してきたかについて具体的に記載してください。

事業計画書（調査分析事業）

（２）事業計画

事業名	○○商店街活性化に向けた○○○整備と○○○開発等事業に向けた調査分析事業
調査実施後に実施を検討している事業 ※実施を検討している事業の詳細を記載してください（事業実施予定場所や整備する施設・設備等）	【実施予定の事業】 来街者が少ない休日に○○商店街へ誘導するためには、周辺エリアに居住する地域住民はもちろんのこと、○○駅利用者をも取り込む必要がある。商店街内で憩いの場となるようなコミュニティの場を構築し、そこを拠点として、地域資源を活用した商店街オリジナル商品の開発や普及に取り組むことにより、当商店街のブランド化、付加価値の向上を図る。 ○○○を実施するとともに、○○○に応じた○○○を整備することで○○○や○○○することで商店街の魅力向上につなげる。また、○○○を活用した○○○や○○○などを○○○する○○○を開催することにより、商店街に人を呼び寄せる仕組みが構築されることが期待できる。 具体的には以下の事業を実施する予定である。 ①○○○【地域交流】 商店街内に存在する空き店舗を活用し、○○○を○○○として、○○○や○○○など○○○の○○○を利活用した○○○○を実施し、○○○に対して○○○していく。 ②○○○【地域資源活用】 ①で整備した○○○において、○○○地域で○○○サービス等を展開しているＮＰＯ法人○○○と連携して、商店街をＰＲできるような商品の開発や、○○○を対象とした○○○を併設し、○○○や○○○などを行ったり、定期的に○○○を開催する。さらに、○○○を合わせて実施し、○○○が気軽に立ち寄り○○○、○○○ができる拠点とする。 【事業実施予定場所】 ○○商店街振興組合（○○にある空き店舗） 【整備する施設・設備等】 現在空き店舗となっている○○の改装工事 実施予定の事業内容や予定場所、整備する施設・設備等について詳細に記載してください。 また各事業の詳細および各事業を実施することがいかに事業目的の達成に寄与するのかについて具体的にに記載してください。 なお、今後実施することを予定している事業に関する個別的な調査のみでなく、商圏人口や人口構成・動向、地域住民のニーズ等から中・長期的な視点に立った商店街の役割・事業も設定できるような調査を実施してください。
＜調査①＞ 【ニーズ調査】	（対象範囲） ○○商店街周辺２km圏内に居住する者、○○商店街付近の○○駅利用者 （調査内容） １－１　住民アンケート調査 調査実施地域：○○市○○町、○○駅 調査対象：○○市○○町の地域住民、○○駅利用者 配布数：○○○名 抽出方法：無作為抽出 調査方法：郵送による配布・回収 想定回収率：○○％（数値の根拠：○○市 市民満足度調査の回収率を参 想定している質問内容：1.○○○○○○に求める機能 2.○○○○○○ 3.○○○○○○　等 １－２　ヒアリング調査 アンケート結果に基づき、対象者（対象者数、世代、属性、対象者の選定理由等の詳細）に○○○についてヒアリングを行う １－３　地域で活動する団体へのアンケート調査 調査対象地域：○○市○○町 配布団体数：○○団体 選定方法：当該地域において○○○している団体 調査方法：郵送による配布・回収 想定している質問内容：1.活動を行っていく上での地域課題 2.○○○○○○ 3.○○○○○○　等 【分析方法】 アンケート調査は、○○、○○、○○といった項目からクロス分析を行い、○○○の○○○に対する○○○や○○○などの把握を行う。 調査対象とする商店街、エリア、対象者属性等および、それらを対象とする理由を記載してください。 １－１、１－２のように調査ごとに記載し、詳細な調査手法、調査対象、調査内容および調査結果をどのように分析するのかについても記載してください。
＜調査②＞ 【マーケティング調査】	（対象範囲） ○○商店街周辺２km圏内に居住する者、○○商店街付近の○○駅利用者 （調査内容） ２－１　データ調査 商圏の状況を把握するため、地域の人口規模、人口増減、高齢化率、就業人口（昼間人口）、商業売り場面積、立地状況、消費者の所得・購買力等の統計 ２－２　商店街の歩行者通行量調査 実施場所：○○○商店街内（２地点） 実施予定時期：○月に○日間ほど実施 実施時間：１０時～１８時（予定） ２－３　住民アンケート調査 （１－１の住民アンケート調査の中で実施） 調査実施地域：○○市○○町 調査対象：○○市○○町の地域住民 配布数：○○○名 抽出方法：無作為抽出 調査方法：郵送による配布・回収 想定回収率：○○％（数値の根拠：○○市 市民満足度調査の回収率を参考に設定） 想定している質問内容：1.○○商店街の利用頻度 2.○○○○○○ 3.○○○○○○　等 ２－４　採算性調査 各調査をもとに、ランニングコスト、利用見込み者数等をふまえて事業開始後の歳入歳出モデルを試算 【分析方法】 上記データ調査、アンケート調査等から、○○○○、○○○○の観点から○○○○するための○○○○を検証する。また、○○大学○○○○教授（○○ゼミ生を含む）からの指導の下、詳細な分析を実施することとする。 調査対象とする商店街、エリア、対象者属性等および、それらを対象とする理由を記載してください。 ２－１、２－２のように調査ごとに記載し、詳細な調査手法、調査対象、調査内容および調査結果をどのように分析するのかについても記載してください。

（別紙１）

事業計画書（調査分析事業）

＜調査③＞ 【その他】 ※①②以外の観点から調査を実施する場合は記載のこと	（対象範囲） （調査内容）
事業実施体制 ※商店街組織と民間事業者の連携体の場合は、それぞれの役割分担や実施体制についても記載してください。	〇〇〇商店街は、調査内容の企画、関係機関との調整、経理等を担う。理事長は関係機関等との連絡調整、理事Ａはアンケート調査内容についてＮＰＯ法人〇〇〇と連携して企画・立案、事務局員Ａは経理等の事務を担当する。 ＮＰＯ法人〇〇〇は、調査内容の企画、調査の実施等を担う。代表が本事業の全体統括として、実施状況の管理、監督を行い、事務局長は〇〇〇商店街と連携して調査立案を担当する。 また、本事業の実施にあたっては、地元自治会が調査内容の企画に協力、また〇〇大学〇〇〇〇教授から分析等に係る指導を受けることとなっており、〇〇市〇〇課の支援を受けながら進めていくこととしている。
補助事業実施 予定期間	平成〇〇年　〇月　〇日　～　平成〇〇年　〇月　〇日